



「骨寺通信」

発行：本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市巖美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第57号

収穫の喜びを

9月30日(日)、「骨寺村荘園稲刈り体験交流会」が、本寺地内遠西遺跡前小區画水田において、盛大に開催されました。台風の影響で心配された天候も、時折晴れ間が覗くほど回復し、参加総数約200名が実りの秋を体中で満喫しました。菅原光中住職の安全祈願の後、若男女みみなで稲刈りに汗を流し、お昼には餅バイキングに舌鼓。アトラクションには、本寺中の全校生徒による「鶏舞」が披露され、迫力ある演舞に拍手喝采。お土産の笠を手にした参加者には、笑顔が溢れていました。

すっかり恒例となったこの行事、オーナーさんとの、あるいは、都市と農村の交流の場として、これからも継続してまいります。

参加されたすべてのみなさん、本当にありがとうございました。

H24. 9. 30(日)



骨寺村荘園稲刈り体験交流会

慈恵塚報告会 & 夕日を見る会

9月22日、一関市教育委員会主催による、夕日を見る会を兼ねた、復旧後の慈恵塚の現地報告会が行われました。午後4時に若神子亭を出発した参加者25名は、徒歩にて慈恵塚まで移動したのち、鈴木弘太芸員の説明を聞きながら慈恵塚の歴史や修復の経緯などについて学びました。傾合いを伺いながら、栗駒山に沈む夕日を望みましたが、生憎山頂付近には厚い雲が・・・残念ながら、落陽を見ることは叶いませんでしたが、それでも、慈恵塚の高台から見る骨寺村は、神々しい美しさでした。

参加された皆さん、おつかれさまでした。

実りの秋

コンバインのエンジン音が、骨寺に実りの秋の訪れを告げています。鈴なりの南部一郎かぼちゃが軒先に並び、芋の子汁が食卓を温めるようになります。栗駒山の頂が次第に赤く色づき始めます。もともとも色鮮やかな季節、もともとも美味しい季節です。若神子亭に「南部一郎かぼちゃ」が登場するのは、今月半ばから。芋の子や栗、マコモタケなど、秋ならではの食材が並んでいます。行楽の秋・・・食欲の秋・・・あなたはどんな秋？

5きげんテレビで紹介

10月1日放送のテレビ「若手」「5きげんテレビ」で、骨寺の「南部一郎かぼちゃ」が紹介されました。9月26日の収録には、同局の高橋美佳アナウンサーが若神子亭を訪れ、かぼちゃの栽培や調理法、レストランのかぼちゃを使ったメニュー等を取り上げました。放送後の反響は良好で、若神子亭には、「テレビ見たよ」というお客さんが連日訪れています。

メディア効果はすごい！



たけなわ



骨寺大学② 東洋大夏季巡検

8月31日から3日間、東洋大学国際地域学部国際観光学科須賀ゼミの学生12名が、古曲田家に宿泊しながら夏季巡検を行いました。テーマは「歴史的景観を生かした観光・地域振興のあり方について」。

観光客や地元の人への聞き取りや、資料文献などの研究を基に、交流会を兼ねた発表会では、地元の人々の概念では気づかないような視点で、鋭い見解を発表してくれました。

とても楽しくて、爽やかな若者たち。また、骨寺を訪れてくれたら嬉しいです。

学びの里 本寺DEアロマ開催

アロマ効果で心身に癒しと活力を・・・学びの里第2回講座「本寺DEアロマ」が、9月1日、若神子亭研修室にて開催されました。市内のヒーリングサロン「ねむりの森mist」の小野寺さおりさんを講師に迎え、18人の女性受講者が参加。複数の精油を駆使しての「独自ブレンドアロマ」の制作や、アロマオイルを使ったマッサージにも挑戦しました。

若神子亭主催の学びの里講座、これからも、いろいろな企画を予定しております。

ご期待ください。



骨寺村荘園 収穫祭 10/28(日) 開催